

関係各位

令和7年9月11日(木)
関西学生バドミントン連盟
副会長 競技部 平井 悟
委 員 長 竹森 美優

令和7年度全日本学生選手権大会推薦選手変更に関する説明と謝罪

平素より、関西学生バドミントン連盟の活動にご理解、ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

2025年9月9日(火)午前9時30分頃に本連盟グループラインに公開した全日本選手権大会の推薦選手につきまして、本連盟の不手際により推薦選手の変更を行いたく存じます。変更内容および経緯は以下の通りです。

1. 変更内容

男子シングルス

荒井 輝(大阪成蹊大学 2年)→鈴木 悠史(関西学院大学 1年)

2. 経緯

なぜこのような修正が起きたのかを、下記に説明いたします。

はじめに本連盟としての推薦は、主に当該年度関西学生選手権大会(以下、関西選手権大会)の結果、当該年度西日本学生選手権大会(以下、西日本大会)の結果に基づき、決定されます。

西日本大会で個人戦上位32組/人に入られなかった選手の中から、関西選手権大会の結果の上位順に推薦いたします。手順は以下の通りです。

- ① 関西選手権大会上位32組/人を目安として推薦候補をリストアップ。
- ② その中から、西日本大会で上位32組/人に入った選手を推薦候補から除外(自力で権利を取得したため)。
- ③ ②で残った選手から、関西選手権大会の結果で上位の選手から推薦選手を選出。
(西日本大会の結果よりも、関西選手権大会の結果が優先される。)
例) 関西選手権大会上位16組/人で西日本大会上位128組/人のA選手と、関西選手権大会上位32組で西日本大会上位64組/人のB選手であれば、A選手を推薦。
- ④ 比較対象の選手の関西選手権大会の結果が同じであれば、西日本大会の結果を参考にする。

- ⑤ もし比較対象の選手の関西選手権大会および西日本大会の結果が同列の場合、学生ランキングポイントの高い方を推薦。
- ⑥ 学生ランキングポイントでも同率であれば、競技部で協議し決定。

今回の不手際は、②の手順の中で鈴木選手は西日本大会上位128組/人であるにもかかわらず、上位32組/人として、それ以下の選考から除外してしまったことが原因です。

修正前の本連盟からの推薦順は以下の通りです。(数字はランクを表す。8→ベスト8)

- 1、関口 大毅 (龍谷大学 4年) 関西選手権大会8, 西日本大会64
- 2、川口 聡太 (立命館大学 2年) 関西選手権大会8, 西日本大会64
- 3、岡田 啓太郎 (関西学院大学 4年) 関西選手権大会16, 西日本大会64
- 4、高嶋 遼 (関西学院大学 4年) 関西選手権大会16, 西日本大会256
- 5、熊木 稜也 (同志社大学 2年) 関西選手権大会32, 西日本大会64
- 6、荒井 輝 (大阪成蹊大学 2年) 関西選手権大会32, 西日本大会64

鈴木選手が関西選手権大会上位ベスト16、西日本大会上位ベスト128であるので、上記の推薦順の3と4の間に入るため、修正前の順番で最後の荒井選手の推薦を取り消し、鈴木選手を推薦いたします。

3. 今後の対策および謝罪

今後このような不手際が生じないように、今まで以上に複数人で複数回の確認を徹底してまいります。

最後にはなりますが、ご迷惑をおかけいたしました選手につきましては、心からお詫び申し上げますとともに、今後不手際がないようにより一層対策してまいります。この度は大変ご迷惑をおかけいたしました、誠に申し訳ありませんでした。

以上